

SCAT



2026年10月期 第3四半期決算補足資料

2026年9月11日

東証スタンダード市場・名証メイン市場 証券コード3974

SCAT 株式会社

Solution and Creation All customers Together
ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.



1. 第3四半期 決算の概要、及び連結業績予想の修正
 - ・ 決算ハイライト
 - ・ 連結業績予想の修正
2. 資本政策・M&A報告
 - ・ 第三者割当による第1回新株予約権について（投資計画・資金使途）
 - ・ M&Aについて
3. 株主還元
 - ・ 配当予想の修正（増配）
 - ・ 東証上場10周年記念優待の実施
4. トピックス
5. 中期経営計画
6. 会社概要



決算ハイライト

- 2026年10月期 第3四半期 決算概要
- 2026年10月期 連結業績予想の修正

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.

Purpose

I C Tの提供による中小企業支援を通じた社会貢献

経営資源配分計画

単年度2.6億円

(投資方針：売上約10%)

※M&A等を除く

人的資本投資
80百万円

開発投資
100百万円

DX推進投資
30百万円

成長その他投資
50百万円

基本方針：Plus1 ー成長と深化の取り組みー

重点施策（グループ共通項目）

成長戦略
価値創造

新サービス提供と業容拡大

商品品質・サービス品質の向上

Webマーケティングの加速

リスクマネジメント

個と組織
の成長

人的資本のブラッシュアップ

多様な働き方・マネジメント向上

経営基盤
の強化

サステナビリティ経営

コーポレートガバナンスの充実

2026年10月期

財務目標

マイルストーン

連結売上高：26億円

連結経常利益：2億円

経常利益率：7%超

ROE：7.0%・PBR：0.7倍

企業価値向上目標

（非財務目標）

◆ワーク・ライフ・バランス
・各KPI目標のクリア

◆ダイバーシティ

・男女雇用比 55：45

・管理職男女比 8：2

◆業務効率：DX化計画の進捗

◆ガバナンス

全社

□ 中期3カ年計画の仕掛け

- ・成長戦略の推進のための基盤づくり（事業改善・効率化）

□ 不安定な国内外の情勢、しかし社会のDX化が後押し

- ・不安定な国内外の情勢（石油関連製品・PCメモリー等が品薄・物価高）
- ・情報通信業界では、AI・DX関連サービスの提供需要（追い風）

□ 当初計画通りの進捗。

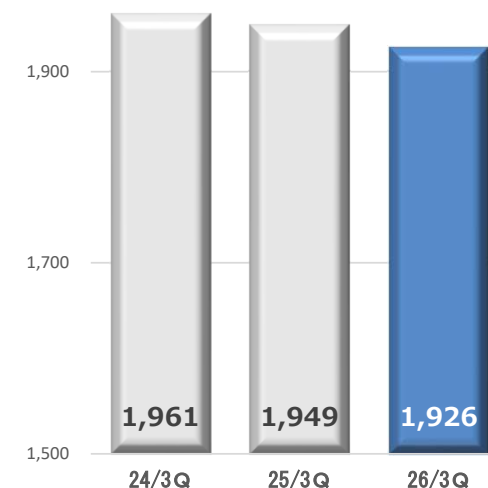
- ・美容ICT事業：システム販売中心からストック型収益モデルへ転換
リース販売買替対象ユーザーがコロナ禍の販売ユーザーのため減少見込み
→新商品リリースで販促強化（新規顧客・買替ユーザーへの販売促進）
- ・ストック型ビジネスの着実な積み上げで損益を押し上げ
（保守コンテンツ売上・ビジネスサービス・介護施設入居者確保）
- ・成長及びサービス向上のための人財確保（採用投資）

□ 新コンテンツや新しいサービス

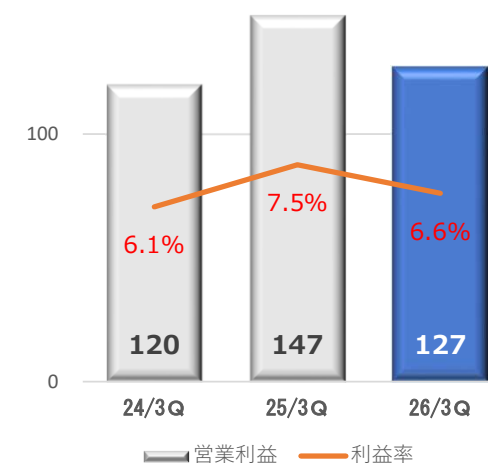
- ・AIの活用による新たな仕組みの構築
- ・サロン集客支援サービスの拡充（新コンテンツ・Ver-UP商品リリース）
- ・経営革新等支援機関：中小企業向けコンサルティング・サービス拡充
- ・業務内アライアンス（美容ICTとビジネスサービスのコラボ）
美容ICTサロン向けPOS×CRM×AIシステムとバックオフィス業務の
連携サービスの提供開始

□ アライアンスの拡充

《連結売上高》 単位：百万円



《営業利益》 単位：百万円



単位：百万円

	2025年10月期 第3四半期実績	2026年10月期 第3四半期実績	増減率
売 上 高	1, 9 4 9	1, 9 2 6	▲1.2%
売 上 原 価	1, 1 7 3	1, 1 7 6	
売 上 総 利 益 (粗利率)	7 7 6 (39.8%)	7 4 9 (38.9%)	
販 管 費	6 2 8	6 2 2	
営 業 利 益	1 4 7	1 2 7	▲13.4%
経 常 利 益	1 4 8	1 3 5	▲9.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9 3	8 4	▲9.8%

- リース販売買替対象ユーザーがコロナ禍時期の販売ユーザーのため減少見込みを、ストック型収益が押上げ
- サーバー・メモリ等の高騰による営業利益への影響

※各事業セグメント合計値との差額は不動産等収益によるものです。 単位：百万円

	2025年10月期 第3四半期実績	2026年10月期 第3四半期実績	増減率
売上高 (※)	1, 9 4 9	1, 9 2 6	▲1.2%
美容ICT事業	1, 1 4 0	1, 0 8 5	▲4.9%
ビジネスサービス事業	2 4 9	2 5 6	2.6%
介護サービス事業	5 4 8	5 7 3	4.6%
セグメント利益 (※)	1 4 7	1 2 7	▲13.4%
美容ICT事業	8 3	2 4	▲70.4%
ビジネスサービス事業	3 1	4 0	28.8%
介護サービス事業	2 4	5 3	122.7%

美容サロン
I C T

下半期に入りシステム販売の利益減少（コロナ禍の販売ユーザーの更新サイクルの谷間、原価増）システム販売中心の収益構造から、ストック型収益モデルへの転換を推進。
新商品・新コンテンツ・新サービスを次々にリリース。A I の活用による新たな仕組みづくり。

ビジネス
サービス

コアの会計サービスは増収・増益、クライアントの財産管理サービスの拡充
国の認定「経営革新等支援機関」によるコンサルタント拡充。
美容サロン向けPOS×CRM×AIシステムと連携したBPOサービスの開始

介 護
サービス

介護付き有料老人ホームの入居稼働率の回復（各種イベントや地域連携強化により入居希望者増）
在宅介護サービスも疾病感染防止を徹底し高い利用率を維持
質の高い介護サービスの維持・拡充のための人件費や介護スタッフ補充に伴う採用活動（将来投資）

単位：百万円

	2025.10期 (期末)	2026.10期 (3Q期末)	増 減
流動資産	1,615	1,561	▲54
現預金	1,240	1,197	▲43
固定資産	1,419	1,382	▲37
有形固定資産	911	888	▲22
無形固定資産	202	175	▲26
ソフトウェア	128	170	42
ソフトウェア仮勘定	65	4	▲60
のれん	7	－	▲7
投資その他資産	306	318	11
資 産 合 計	3,035	2,944	▲91

	2025.10期 (期末)	2026.10期 (3Q期末)	増減
負 債	997	858	▲138
流動負債	482	360	▲122
固定負債	514	497	▲16
純資産	2,038	2,085	47
株主資本	2,035	2,083	47
利益剰余金	2,321	2,358	37
負債純資産 合 計	3,035	2,944	▲91

※）参考：経営指標

	2024.10期	2025.10期	2026.10期 (3Q)
1株あたり純資産	686.19円	650.74円	661.94円
1株あたり純利益	35.87円	43.76円	26.98円
自己資本比率	66.2%	67.2%	70.8%
自己資本利益率 (ROE)	5.3%	6.3%	4.1%

3ヶ月平均株価	416円	558円	571円
PBR（倍）	0.61	0.86	0.86
末日株価	388円	505円	667円
PBR（倍）	0.57	0.78	1.01

■ 2026年10月期通期連結業績予想数値の修正の概要

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,630	200	200	126	40.19
今 回 修 正 予 想 (B)	2,546	107	117	60	19.25
増 減 額 (B - A)	△83	△93	△83	△65	—
増 減 率 (%)	△3.2%	△46.5%	△41.5%	△52.1%	—
前期実績 (2025年10月期)	2,605	193	197	125	43.76

■ 修正理由：下記要因より一過性のものと認識しております。

①業績について

- ・ 下半期に入りシステム販売（物販）が失速（約1億円減：コロナ禍に導入した買換対象ユーザーの減少による影響）
- ・ サーバー・メモリ等のハードウェア等の仕入価格高騰に伴い営業利益を圧迫

②M&Aに係る費用計上

- ・ 取得関連費用として約29百万円の計上（販管費及び一般管理費）

③新株予約権発行費計上

- ・ 本年度に帰属する費用として約6百万円の計上（営業外費用）

※）2026年9月4日公表の「当社利用の有償クラウドサービスの第三者による不正利用に関するお知らせ（第一報）」による当社業績への影響については、現在精査中です。今後、開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。



資本政策・M&A報告

- 第三者割当による第1回新株予約権について
(投資計画・資金使途)
- M&Aについて

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.

■ 第三者割当による第1回新株予約権（資金調達の目的と概要）

- 当社グループは、既存事業中心の施策により約20年にわたり確実な売上・利益を確保した黒字経営を継続しているものの、2026年10月期までの中期3ヵ年計画において当初掲げた計数目標である売上高30億、経常利益3億円、ROE10%には届いていないのが現状です。
- この状況を打破するためには、既存事業の業容拡大と新たな成長ドライバーの創出、及び経営資源の見直し配分を含む、新たな施策が必要であると判断しました。
- M&Aを含む既存事業の収益拡大とAI活用（POS × CRM × AI）を新基軸としたソリューション事業を推進することで、成長戦略を加速させるための資金調達を行います。

■ 第三者割当による第1回新株予約権の概要

- | | |
|--|-----------------------------|
| (1) 割当日 | : 2026年9月11日（金） |
| (2) 新株予約権の総数 | : 8,100個（新株予約権1個あたり100株） |
| (3) 発行価額 | : 4,843,800円（1個につき598円） |
| (4) 当該発行による潜在株式数 | : 810,000株 |
| (5) 資金調達の額 | : 511,093,800円 |
| （内訳：新株予約権発行分：4,843,800円、新株予約権行使分：506,250,000円） | |
| (6) 行使価額 | : 当初行使価額625円 |
| (7) 割当先 | : ドリーム10号投資事業有限責任組合（8,100個） |

■ 第1回新株予約権による資金調達（3カ年投資計画）：業務拡大・成長投資

M&Aによる成長と企業価値向上
（企業統合・業務提携）

投資規模：128百万円



中長期的な
企業価値向上

■既存事業の業務拡大、収益基盤の強化、
非連続的な成長機会の獲得、及び中長期的な
企業価値向上を図る。



- ・美容ICT事業：サービス領域の拡充・顧客基盤の拡大
- ・介護サービス事業：事業基盤の拡大（施設買収）



SCAT

TBCシルバーサービス株式会社

みずき佐野
みずき館林
あすか小諸



- 投資規模：128百万円 -

AI・DXサービスの
ソフトウェア開発費用への投資

投資規模：約230百万円



■既存プロダクトの機能拡充に加え、
AI・DX関連サービスを新たな成長基軸へ



POS、CRM、予約管理、顧客管理等のシステムと連携する
AI・DX関連サービスのソフトウェア開発費用に充当する



美容サロンの経営課題の解決に資する機能の開発に投資。



競争力向上

AIを活用した経営支援サービスを提供し、
美容サロン向けサービスの競争力を高め、
ストック型収益の拡大・深化を目指す。



ストック収益拡大

- 投資規模：230百万円 -

■ 第1回新株予約権による資金調達（3カ年投資計画）：人的資本投資

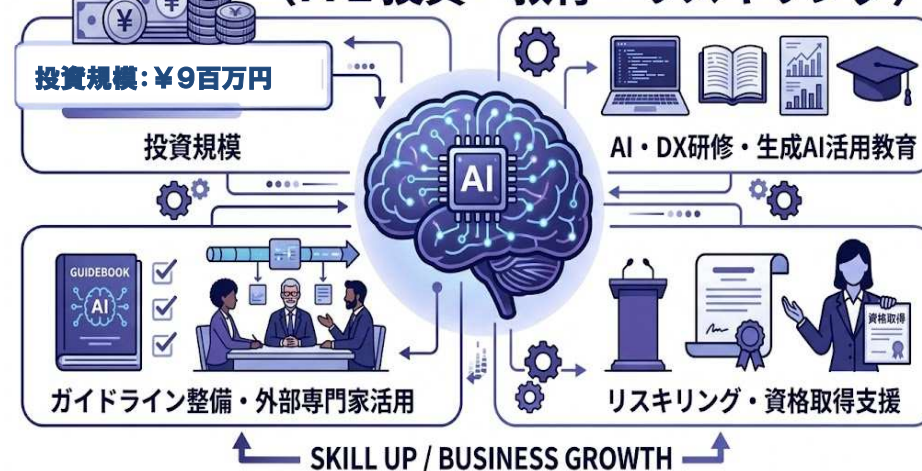
採用・人件費等への投資 （専門職・AI活用人財採用）



- AI・DX関連サービスの立ち上げる専門人材の確保
（組織体制の整備：開発・営業・カスタマーサービス）

- 投資規模：91百万円 -

AI活用人的資本投資モデル （AI投資・教育・リスキリング）



- 社員向けのAI・DX関連研修
生成AIその他AIツールの利用教育
データ分析・業務効率化に関する研修
外部研修・セミナー受講（資格取得支援）
リスキリングプログラムの導入
社内勉強会・ワークショップの実施
- AI活用に係る
ガイドラインの整備、社内業務への
AI導入推進の外部専門家費用

- 投資規模：9百万円 -

■ 第1回新株予約権による資金調達（3カ年投資計画）：介護投資

介護DXへの投資 （専門管理システム・安全管理）

投資規模：10百万円



- 介護DXにより、業務効率化&サービス品質向上
職員の働きやすい環境づくり（システム導入）
- 介護記録や請求業務等の事務負担を軽減し、職員が
利用者への直接的なケアに注力できる環境を整備する
 - ・ 情報共有の迅速化、記録の正確性向上、
 - ・ 業務プロセスの標準化、施設運営状況の可視化
による管理体制の強化を図る
- 見守り機器や安全管理システム等の導入により
 - ・ 利用者の安全性及び快適性の向上、
 - ・ 事故リスクの低減、
 - ・ 職員の心理的・身体的負担の軽減
にもつなげてまいります。

- 投資規模：10百万円 -



介護施設リニューアルへの投資 （専門管理システム・安全管理）

投資規模：35百万円



- 施設の修繕及びリニューアルにより、
利用者及びそのご家族に安心して選ばれる施設環境
（計画的な修繕・設備更新）
- 利用者の生活環境改善
転倒防止等の安全対策
バリアフリー対応
衛生環境の維持
感染症対策
働きやすい職場環境
の整備



- 投資規模：35百万円 -

■ 連結子会社による株式譲渡契約締結（孫会社化）

介護事業の事業基盤強化に向けたM&A

～地域に根ざした介護サービスで、より多くの方に安心と笑顔を～



期待される効果

施設数・利用者基盤の拡大

運営効率の向上

安定収益の拡充

介護サービス事業の
安定的な収益基盤の強化

今後の関連事業への
展開・成長

より多くの方に、質の高い介護サービスを

当社の連結子会社である「TBCシルバーサービス株式会社」が、介護付き有料老人ホーム「シルバーパークはこだ」を運営する有限会社IDAシステムの全株式を取得するため、9月4日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

当社グループは、既存の運営体制・管理ノウハウを活用しながら、施設数・利用者基盤の拡大、運営効率の向上及び安定収益の拡充を図ることにより、介護サービス事業を当社グループの安定収益を支える事業基盤として強化してまいります。

よって、介護サービス事業の事業ポートフォリオの拡充に資するとともに、今後の関連事業への展開も見据えた成長が期待できるものと判断しております。

名 称	有限会社IDAシステム
所 在 地	茨城県笠間市箱田1838番1
事業内容	有料老人ホームの経営、 介護サービス事業
資 本 金	3百万円
設 立	2004年10月1日
HP-URL	https://www.silverpark-hakoda.jp/



株 主 還 元

- 配当予想の修正（増配）
- 東証上場10周年記念株主優待の実施

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.

■ 2026年10月期の配当予想の修正（増配）

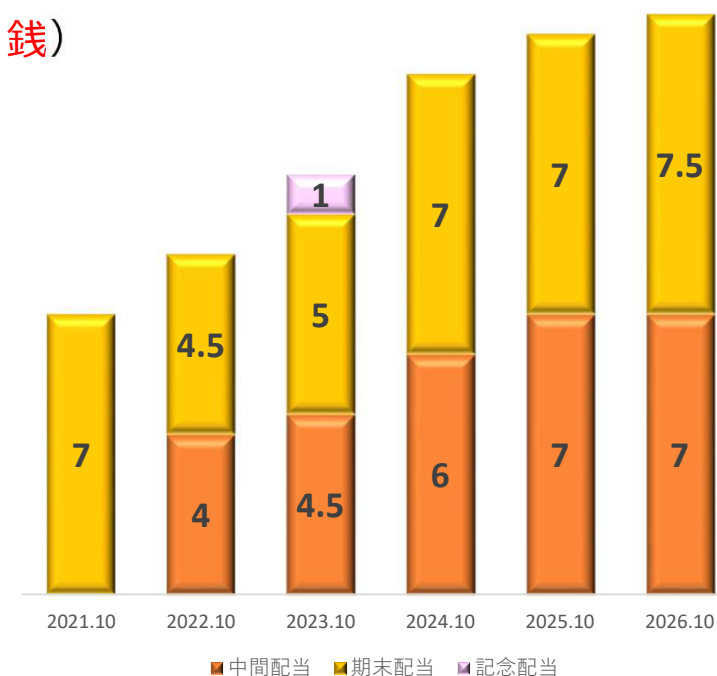
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであると認識しており、「**安定配当を基本とした継続的な株主還元**」を行うことを基本方針としております。

※) 上場以来10年間に於いて、コロナ禍の2020年10月期のただ1度の減配以外は、**全て増配**しています。



年間配当予想： **14円50銭**（中間配当 **7円**、期末配当 **7円50銭**）

	1株あたり配当金（直近3ヵ年）		
	中間配当	期末配当	年間配当
2026年10月期	7円	7円50銭	14円50銭
2025年10月期	7円	7円	14円
2024年10月期	6円	7円	13円



■ 東京証券取引所への上場10周年記念優待実施について

当社は、2016年12月の東京証券取引所への上場以来、**10周年**を迎えます。

今般の東京証券取引所への上場10周年は、より多くの皆様、特に当社株主構成の大部分を占める個人投資家様に、当社事業へのご理解と認知度の向上、並びに継続的な対話の機会の拡充を図ることを主な目的としております。

更なる企業価値向上の第一歩を記念して、また、株主の皆様への日頃のご支援に感謝の意を込めて、記念優待を実施することといたしました。



株主優待基準日	対象株主様	優待内容
2026年10月末日現在	100株以上保有の株主様	クオカード1,000円分

※) 贈呈時期：2027年1月予定
株主総会招集通知書に同封しての発送を予定しています。



トピックス

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.

美容業界のワンストップ・ソリューションを提供





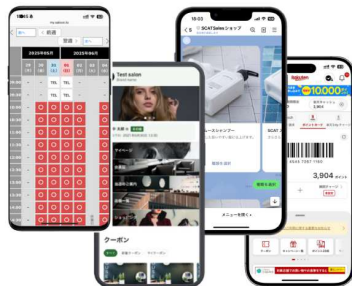
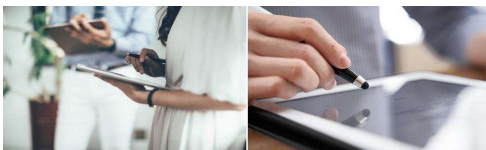
https://www.scat.jp/net/solution/lp_saclapremium_plus.html

美容業界のDX化をサポート



誰でも直感的に操作できるタッチパネル式のデザインに加え、サロン経営を支える“戦略的な仕組み”を搭載。デジタル化にとどまらず、DXを推進し、売上管理・顧客分析・業務効率化など、多角的に経営をサポート。

「見ればわかる」「使えば納得」
サロンの未来を見据えた、次世代型POSシステムです。



<https://halca-connect.sfsite.me/>

サロン運営を、もっとシンプルに。

予約から会計、売上管理までをひとつに集約。
専用端末は不要、クラウドでどこでも利用可能です。

シンプルな操作で、予約から精算までスムーズに。
顧客登録や同意書はお客様のスマートフォンで対応。
スマホ入力で、手入力ゼロへ。

無駄のない導線で、日々の業務を効率化します。



AI活用で、集客を仕組み化。

来店後のフォローやキャンペーン案内をAIが自動作成・配信。

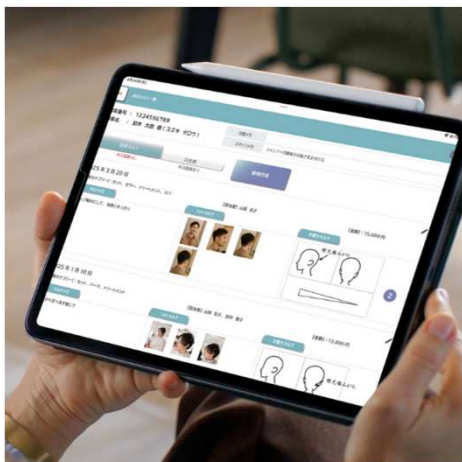
時間をかけなくても、お客様とのつながりを継続できます。

再来促進や休眠顧客へのアプローチも無理なく実現。

“頑張らなくても続く集客”を実現します。

cloud karte

https://www.scat.jp/net/solution/lp_cloudkarte.html



ただの電子カルテではありません

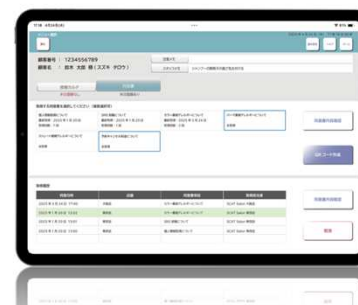
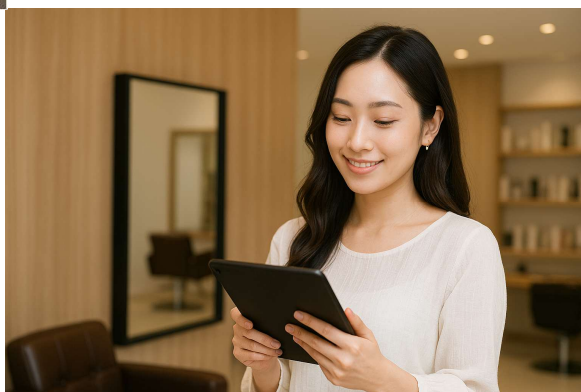
美容サロンの現場から生まれた、カルテの新しいかたち。
紙カルテの不便さを解消し、デジタルの強みでサロンを軽やかに。

いつでも、どこでも、スタッフ全員が情報を共有できる。
シンプルな操作で、日々のサロンワークがもっとスムーズに。

使うほどに、チームの息が自然と合っていく。
“cloud karte”は、現場を支えるクラウドツールです。



カルテも、写真も、同意書も。
すべてがクラウドでひとつに
なる新時代へ。



同意書

これまで1回限りだった同意書が、同じ書式で何度でも取得可能に。
オリジナル書式もアップロードでき、サロンに合わせた運用ができます。
※iPadとPCのみ可能です。

美容サロン向けPOS×CRM×AIシステムに経営計画策定支援とバックオフィス業務を加えた

美容サロン経営支援プログラムの提供開始

ー美容サロン経営を経産省認定「経営革新等支援機関」がサポートー

業界初!!



美容サロン

美容師業務に専念したい

- ◆サロンワーク
 - ・お客様の集客
 - ・予約管理
 - ・顧客管理 等々
- ◆バックオフィス業務はお任せしたい
 - ・会計業務
 - ・経費計算(領収書)
 - ・スタッフの給与計算



SCAT

《 POS × CRM × AI 》

美容サロン向けPOSレジシステム 美容サロン向けコンテンツサービス

Sacla Premium (オンプレミス型) cloud karte
LINE ミニアプリ

Halca connect (クラウド型) R POINT
Salon Appli
Reserve with Google

《 経営計画策定 & BPO 》

中小企業庁 認定経営革新等支援機関

会計	給与
販売管理	保険
事業計画	補助金

弥生 認定インストラクター 17名在籍

「経営革新等支援機関」とは

「経営革新等支援機関」とは、中小企業支援に関する専門的知識や実務経験が一定レベル以上にある組織として、国の認定を受けた支援機関です。SCATは、その認定を受けています。

具体的には、中小企業を巡る経営課題が多様化・複雑化するなか、中小企業の経営力強化を図るために事業計画の策定・実行支援、財務内容等の経営状況分析等専門性の高い経営相談、金融支援等さまざまな支援事業を行います。



●BPOサービス事業



【お客様】

美容サロンを含む
法人600件・個人500件の
クライアント様

北関東エリアを中心に
創業以来56年培われてきた信頼と実績



【ビジネスサービス事業】

会計	給与
販売管理	保険
事業計画	補助金

弥生  認定インストラクター 17名在籍



【専門家集団】

公認会計士	税理士
司法書士	弁護士
行政書士	社会保険労務士
宅地建物取引士	金融機関
生命保険・損害保険各社	

■ 介護付き有料老人ホーム運営（3施設：定員約160名）



みずき佐野（栃木県佐野市）



みずき館林（群馬県館林市）



あすか小諸（長野県小諸市）

栃木県佐野市（約70名） 群馬県館林市（約30名） 長野県小諸市（約60名）

※）ご夫婦で入居により若干の変動有り。

- ご家族・口コミによる高い施設評価
- **入居一時金なし**による入居しやすいシステム

■ 介護事業の原点

介護を通して地域に貢献。安らぎと活力を提供する。



やすらぎと安全安心な
介護サービス



自由でわがままな
暮らしの実現



元気の源は
おいしい食事から

■ 自由でわがままな暮らしの実現

自宅と出来るだけ変わらない自由でわがままな暮らしの実現
安心・安全・快適な介護サービスの提供

- ・ **快護**：介護ではなく**快護サービス**（介護福祉士割合高い）
- ・ **食事**：素材にこだわった心を込めた手づくりの食事を提供
- ・ **環境**：高級感あふれる落ち着いた住環境



■ BCP（事業継続プログラム）

大規模災害や感染症の拡大等の有事の際にも
安心・安全な生活の実現の為に備蓄や計画を整備

■ 訪問型サービスの拡充

日常のちょっとした困り事のお手伝い（介護保険適用外もOK）
→ **利用者とその家族のニーズに合ったサービス提供**

■ 働きやすい職場環境

- ・ 従来の週休2日に加え、**週休3日**制度の導入（正社員）
- ・ フリーバカンス休暇・資格取得支援
- ・ 永年勤続表彰制度・子育て支援プログラム等

※）とちぎ介護人材育成認証制度 **3ツ星**獲得





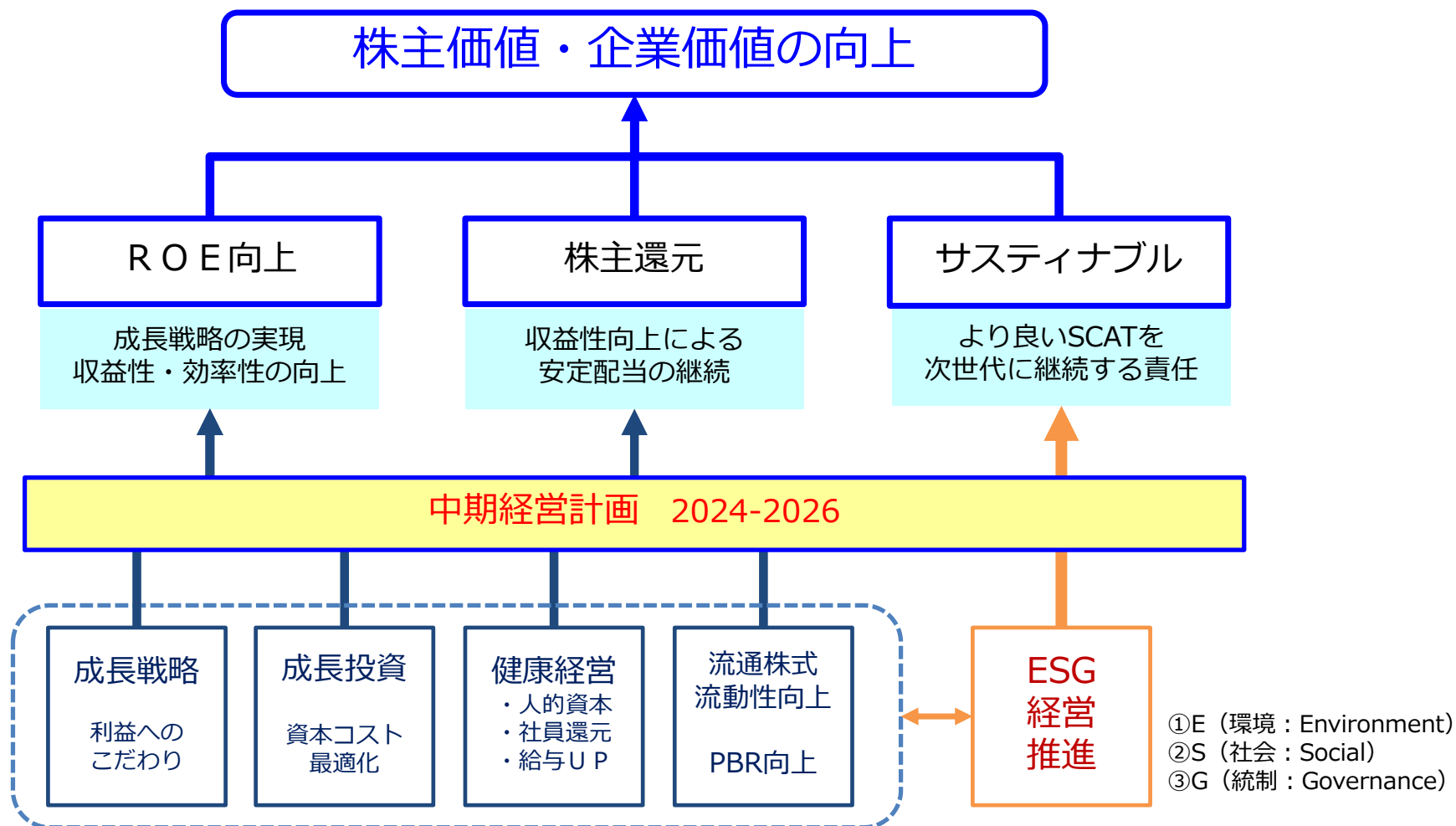
中期 3 カ年経営計画の概要

- 株主価値・企業価値向上のための施策 -

2024年10月期 - 2026年10月期

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.



理美容業界におけるDX推進、並びに持続可能な環境経営支援（SDGs）環境配慮型メニューの一環として、株式会社日本HPの提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム（安全で持続可能なPCの再利用）」に参画し、カーボンニュートラルによる環境への取り組みの見える化を実現しました。



- 株式会社日本HP 会社概要
代表者：岡戸伸樹
住 所：東京都港区港南1-2-70
企業URL：<https://www.hp.com/jp-ja/home.html>

■カーボンニュートラルの考え方を採用

- 日本HP社の提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム」を採用。
- このサービスはPCの原材料調達から使用、破棄まで、各デバイスのCO2排出量を算出して、オフセット（相殺）する。
- オフセットは国際的に信頼されている専門機関の厳格な基準であるカーボンニュートラルプロトコルに従い、精度の高いカーボンフットプリントの算出後実行される。
- オフセットが適用されたPCはカーボンニュートラルなPCとなる（証明書発行も可能）。
- 単にカーボンクレジットを用いたカーボンオフセットでは実現できない現状考えられる最も環境に配慮したPCの提供、その効果の見える化ができる。

■ソリューションの効果

- ① 取り組みの実績値が証書という形で「見える化」できる。
- ② 関連組織や消費者に「説得力のあるデータ」を提供できる。
- ③ 企業として、持続可能性を意識した自社の取り組みが可視化できる。
- ④ 企業の社会的責任や環境保護に対する意識を高め、気候変動に対する貢献が期待できる。



会 社 概 要

SCAT

Copyright (C) SCAT Inc. All Rights Reserved.

会社概要と社会的責任（ESG推進目標）

SCAT

使命・理念

- ◆ ICTの提供による、中小企業への経営支援を通じた社会貢献
- ◆ 常に新しい商品、新しいサービスの開発に挑戦し、顧客の創造を事業目的とする。

会社概要

名 称	SCAT株式会社
株 式 市 場	証券コード：3974 東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場
設 立	1969年12月設立
資 本 金	2 億円
代 表	代表取締役社長 長 島 秀 夫
小 山 本 社	栃木県小山市城東1-6-33
東 京 本 社	東京都港区芝浦1-2-1
従 業 員 数	連結 190名 （2025年10月末）
売 上 高	連結26億円（2025年10月期）
事 業	美容ICT事業 ビジネスサービス事業 介護サービス事業
子 会 社	TBCシルバーサービス株式会社（介護）

ESG推進目標

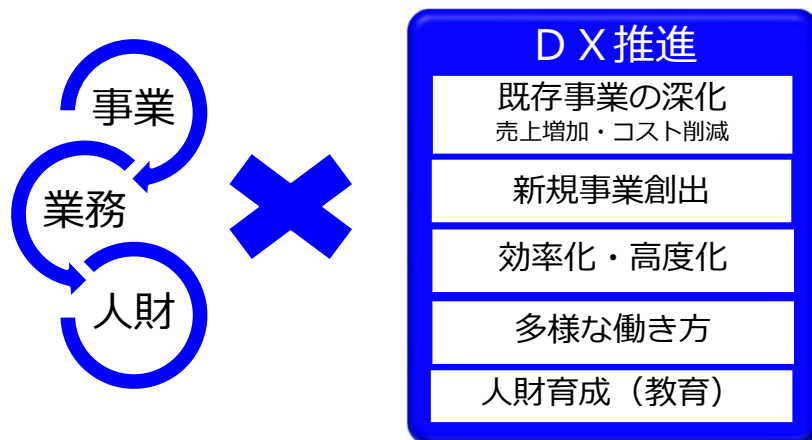
マテリアリティ	具体的施策	SDG s
環境問題への取り組み Environment	《資源リサイクルの促進》 ・ペーパーレス化推進（75%削減目標） ・再生エネルギーの活用 ・環境にやさしい営業車導入	7 持続可能なエネルギー 12 つくばる責任 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
豊かな情報社会のDX推進 Social（DX）	《DX推進》 ・ICTシステム提供と普及（テレワーク推進） ・B to B to C におけるICT推進 ・ビジネスの効率化（脱ハンコ） ・レガシーシステムをゼロにする	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくばる責任 17 パートナリシップで目標を達成しよう
活き活きと活躍できる社会の実現 Social(働き方)	《健康と福祉》 ・介護サービスの提供による高齢者支援と地域貢献 《働きやすい環境づくり》 ・多様な働き方とキャリア支援 ・女性活躍の推進	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を實現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
公正で透明な企業活動 Governance	《ガバナンス体制の維持・強化》 ・コーポレートガバナンス高度化 ・コンプライアンスの徹底 ・適切なリスク管理の実践	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう

● DX認定事業者



DX認定制度は、国（経済産業省）がDX推進が整っている、“DX-Ready”な事業者を認定します。

当社は、デジタルガバナンスコードに対応し、
更なるDX推進に努めてまいります。



● IT導入支援事業者

中小企業事業者の生産性向上のために、ITツールの提案・導入支援をはじめとし、各種申請等の手続きのサポートを行います。



● 経営革新等支援機関

当社は、中小企業支援に関する専門的知識や実務経験が一定レベル以上にある者として、国の認定を受けました。

中小企業の経営力強化を図るために事業計画策定・実行支援、経営状況分析等専門性の高いさまざまな支援事業を行います。



《本資料に関する注意》

- ・この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

《問い合わせ先》

I R 担当者 : 取締役 執行役員 経営管理本部長 高橋 栄
E-mail : ir@scat.inc
T E L : 03-6275-1130

東証スタンダード市場 証券コード3974

SCAT 株式会社
Solution and Creation All customers Together
ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に